

HONG KONG



2026
January
Vol.111

Hong Kong Economic and Trade Office (Tokyo) 香港經濟貿易代表部 (東京)

L I N E R

「フィンテックウィーク」10周年 初の「ジャパンパビリオン」 日本企業100人超が香港の未来体感



フィンテックウィークは今年初めてStartmeupHKと同時開催



李家超(ジョン・リー)行政長官がスピーチ(11月3日)



日本からの代表団は、金融サービス発展協議会を訪問



ジャパンパビリオンで商談する関係者ら

記念すべき第10回の「香港フィンテックウィーク(HKFW)2025」が、記録的な盛況のうちに閉幕しました。10周年を迎えるイベントは「StartmeupHK フェスティバル」と併催となり過去最大規模に拡大。昨年を大きく上回る45,000人以上が参加し、香港が「グローバルフィンテックハブ」であることを証明しました。

日本からはインベスト香港の招へいにより、100人を超える一般企業や金融関係者が参加、フィンテック企業8社が代表団を形成し「ジャパンパビリオン」として展示し、大学発スタートアップ3社、テクノロジースタートアップ2社も出展しました。

同は、世界各国の主要なフィンテックノベーターやスタートアップ起業家、投資家らに革新的な技術を発信しました。

代表団は展示会(11月3日~4日)終了後、香港と深圳の連携を体感する「広東・香港・マカオ大湾区」ツアーパートに参加し、急成長を続ける同地域の最新動向を学びました。11月7日には、香港サイバーポートで開催された「サイバーポート・ベンチャーキャピタルフォーラム」にも参加しました。

この勢いをさらに強めるべく、香港經濟貿易代表部とインベスト香港は、今後も日本企業のこの地域への飛躍を支援します。

世界最高の品々 記録的な盛況に 香港国際ワイン・スピリッツフェア 関税下げ効果で「エネルギーッシュ」に

第17回「香港国際ワイン・スピリッツフェア 2025」は、11月6日から8日に開催され、世界最高峰のワインとスピリッツが一堂に集まり、世界の職人技の成果が華々しく紹介されました。

陳茂波（ポール・チャン）財政長官はこのフェアを「国際的なワイン・スピリッツ業界カレンダーの旗艦イベント」と位置付け、香港の高級酒類の関税引き下げが今年のフェアをより一層エネルギーッシュなイベントに押し上げたと強調しました。同政策施行後、関税納付済み酒類の輸入量は約5%、輸入額は約45%増えています。

今年の主な見どころは「ワールド・オブ・スピリッツ」ゾーンの初登場です。中国本土の著名な白酒や香港のクラフトスピリッ



陳財政長官（前列中央）は11月6日、香港国際ワイン・スピリッツフェア 2025に出席

ツから、寧夏の新興高地ブドウ畠、新疆の陽光豊かなテロワール、力強いスペイン産赤ワイン、ポルトガルの沿岸地方特産品まで、世界各国のトップ酒造者の商品が一堂に集まりました。



出展者と談笑する陳財政長官（左）

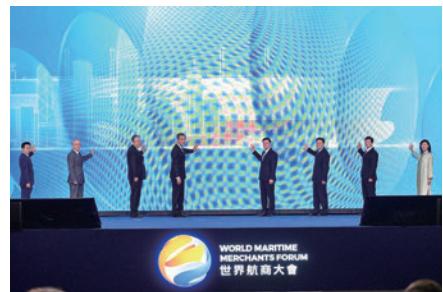
「海運のグリーン化」けん引目指す 香港海運ウィーク2025 複合輸送システムもさらに発展へ

第9回「香港海運ウィーク」が11月17日から22日に開催され、世界をけん引する海運の中心地としての香港の地位をアピールしました。70を超える香港・中国本土や国際的な機関が計50以上のイベントを開催し、香港の活気ある海事クラスターが提供する、質の高いサービスを紹介しました。

李家超（ジョン・リー）行政長官は開会式で、香港の安定性と信頼性を兼ね備えた活力ある海事ハブとしての役割を強調し、国際海運センターとして6年連続で世界第4位にランクインしていると述べました。2025年施政方針演説で提唱した「鉄道・海上・陸上・河川」を統合した複合輸送システムを基盤として発展させる方針も示しました。



李行政長官は11月17日の開会式でスピーチ



「世界海運商人フォーラム」開会式に李行政長官や海運業界の幹部らが出席

世界のグリーン海上燃料貿易の中心地を担うビジョンを掲げ、安全で効率的かつ持続可能な海運の未来を形作るグリーン海運回廊などの確立に向けた協力を呼びかけました。香港の政策支援、専門知識、戦略的ビジョン、搖るぎない取り組みは、この新たなグローバル海事発展の時代を切り拓く上で極めて重要な役割を果たすことになります。

「国際調停院」設立へ記念式典 中国を知り、世界と結ぶ強み発揮へ

李家超（ジョン・リー）行政長官は10月20日、「国際調停院」設立記念式典を主宰しました。式典のスピーチで李長官は香港が「一国二制度」という独自の原則のもと、中国の強みと国際的な強みの両方を享受していることを強調しました。また、香港が多くの主要な国際金融センターと共有する、強固な法の支配の伝統とコモンロー制度にも言及。さらに、香港の3つの法科大学院がいずれも世界トップ60にランクインしており、法律および紛争解決サービス分野における優れた人材を育成していると述べました。

9月の2025年施政方針演説では、式典会場に隣接する用地に



李行政長官（前列中央右）は国際調停院の設立記念式典に出席

香港国際法律サービスビルを開発すると発表されました。新施設には、国際調停院のほか、「国際法律人材育成アカデミー」も入居する予定です。

「GoGlobalタスクフォース」発足 中国企業を香港経由でグローバル化ワンストップのプラットフォーム機能に

「中国本土企業の海外展開支援タスクフォース(GoGlobalタスクフォース)」が10月6日、正式に発足しました。2025年施政方針演説で発表された方針に基づき、インベスト香港、香港貿易発展局、中国本土の香港事務所を含む海外事務所を統合し、本土企業が「香港を経由したグローバル展開」を実現するためのワンストッププラットフォームを構築します。



陳茂波(ポール・チャン)財政長官(前列中央左)は10月6日、GoGlobalタスクフォース発足式に出席

発足式には、タスクフォース参加機関および法律・会計・金融サービス・銀行・商工会議所・専門機関など業界パートナーから100人以上の代表者が集まりました。タスクフォースは政策局・部門・機関間の連携を強化し、国際展開を目指す本土企業に対し、より強力かつ包括的な支援を提供します。



丘應樺(アルジャーノン・ヤウ)商務経済発展長官(中央)は10月14日、本土企業の海外展開支援タスクフォース運営委員会の初会合を主宰。劉凱旋(アルファ・ラウ)香港投資推進局長(右から2人目)らも出席した

香港金融管理局「フィンテック 2030」戦略を発表 量子コンピュータ時代へレジリエンス強化

香港金融管理局は11月3日、「香港フィンテックウィーク2025」の10周年記念イベントで、先見性ある「Fintech 2030」戦略を発表しました。

余偉文(エディ・ユー)総裁は「Fintech 2030」のビジョンを示し、香港を強靭で回復力があり、未来に対応できるフィンテックハブと位置付ける方針を示しました。このビジョンは「DART」と呼ばれる4つの戦略的柱を基盤としています。

具体的には、安全なデータ共有と越境接続性を強化するための次世代データ・決済インフラの構築、業界全体のAI導入を推進する包括的な「AI²戦略」の実施、新たなサイバーセキュリティ枠組みと量子暗号技術への備えを通じたビジネスおよび量子コンピュータ時代のレジリエンス強化、実物資産のトーカン化、トーカン化された国債発行の正規化、e-HKD(電子香港ドル)やトーカン化された預金、規制対象ステーブルコインを用いたブロックチェーン決済の実現などが含まれます。これらは「プロジェクト・アンサンブル」などの今後のパイロット事業によって支えられます。

余総裁は、官民連携と越境協力を強化することが香港のフィンテック成長の次章を切り開く鍵となると強調し、「金融の未来を共に再構築しましょう」と述べました。



余総裁は「Fintech 2030」で「DART」と呼ばれる戦略的枠組みを示し、金融の未来像を再構築すると語った

欧慧心首席代表が東北地方訪問、経済連携・文化交流強化へ 秋田、岩手、青森と香港の最新動向を共有

駐東京香港経済貿易代表部の欧慧心(ワインサム・アウ)首席代表は、10月に秋田県秋田市、岩手県盛岡市、青森県青森市を訪問し、各県・市の政府高官や商工会議所の関係者と面会しました。今回の訪問では、香港と東北地方の経済連携、人的交流、観光促進に焦点を当てるとともに、香港の最新動向について情報共有を行い、香港と日本の関係強化に向けた継続的な支援を要請しました。

欧首席代表はまた、秋田県貿易促進協会、秋田商工会議所、香港貿易発展局が共催したビジネスセミナーの講演者やパネリストを招き、昼食会を主催しました。香港のビジネス環境について意見交換するとともに、香港と秋田県間の経済協力強化に向けた新たな道筋を探る機会となりました。



秋田県 神部秀行副知事



岩手県 達増拓也知事



青森県 宮下宗一郎知事

東京国際映画祭で香港作品PR、日本のアニメーターらと意見交換 香港の業界代表団、海外開拓推進で

香港特別行政区政府と香港映画発展局は、業界代表団を率いて第38回東京国際映画祭に参加しました。映画祭期間中には「香港シネマ@東京 2025」と題した一連の交流イベントを開催し、国際社会に向けて香港映画を広く紹介するとともに、香港のアニメーション作品や新進映画製作者たちの海外市場開拓を推進しました。



公開交流イベントで日本の観客と意見交換する鄭保瑞(ソイ・チェン)監督(左)



代表団は10月29日、日本のアニメーションの巨匠である森本晃司監督や東京国際映画祭コンテンツマーケットの椎名保CEOなどアニメーターやプロデューサーらとの交流イベントを主催

香港フィルハーモニー管弦楽団の日本公演に喝采 兵庫県西宮市、神奈川県川崎市をツアーア

アジアを代表するオーケストラの一つである香港フィルハーモニー管弦楽団は、「アジア・オーケストラ・ウィーク 2025」に参加し、10月13日、14日にそれぞれ兵庫県立芸術文化センター(西宮市)、ミューザ川崎シンフォニーホール(神奈川県)

で初公演を行いました。

ツアーは常任指揮者リオ・クオクマン氏の指揮の下、著名なピアニスト、反田恭平氏が出演し、香港の作曲家、鄭展維氏による日本初演作「疾如風、徐如林」が披露されました。



西宮市のコンサートで演奏するピアニストの反田恭平氏



川崎市のステージに立つ常任指揮者リオ・クオクマン氏(中央右)

香港ファッションフェスト 最先端のデジタルデザインと国際的なコラボ展開 パリ、ミラノのクリエイターらと協働

第2回「香港ファッションフェスト」は11月22日から27日まで開催され、香港デザインセンターがパリ・ファッションウィークの主催団体である名門フェデラシオン・ド・ラ・オートクチュール・エ・ド・ラ・モードと共同で企画した「プレイ、ポーズ&ピクセル：デジタルファッション展」がハイライトの一つとなりました。

最先端のファッション技術とデジタルデザインの無限の可能性を展示しようと、香港の新進気鋭の3人を含め、7人の先見性あるクリエイターが紹介されました。

このプログラムを補完する形で、香港城市大学が主催し、イタリア総領事館、ピストレット・チッタデラルテ財団、ミラノ・ファッションウィークの主催団体であるイタリアファッション協会などのパートナーの支援を受けた「ファッションの新たな展開：2つのスタイル都市の物語」も開催され、創造性、文化、国際的なファッションが交差するダイナミックな香港の役割をさらに明確にしました。



「プレイ、ポーズ&ピクセル：デジタルファッション展」および「ファッションの新たな展開：2つのスタイル都市の物語」を開催



開幕プログラム「ヴィルトゥオーゼ：オートクチュールの芸術 2025」で幕を開け、新世代のオートクチュールデザイナーの作品を披露

アジアインフラ投資銀行 香港事務所設立へ 誘致していた香港政府が歓迎

アジアインフラ投資銀行は11月3日、業務拡大を目指し、香港に事務所を設立すると発表しました。香港特別行政区政府はこの決定を歓迎し、同行がアジア全域での持続可能なインフラ開発を推進することを支援する方針です。

許正宇(クリストファー・ホイ)金融財務長官は「施政方針演説

で強調した通り、我々は積極的にアジアインフラ投資銀行に対し、香港事務所の設立を要請しており、この前向きな進展を大変喜ばしく思う」と述べました。さらに、香港は活気ある資本市場、世界水準の専門サービス、多様な金融商品を生かし、同銀行のプロジェクトファイナンス、債券発行、投資・財務管理活動を支援する準備ができていると述べました。

《人材や経済競争力など様々な世界ランキングで高い順位を獲得》

「世界で最も自由な経済」の地位維持

カナダのシンクタンク、フレーザー研究所が発表した「2025年世界経済自由度年次報告書」で、今年も「世界一自由な経済圏」と評価されました。評価対象5分野のうち、「国際貿易の自由」で引き続き首位、「通貨の健全性」と「規制」ではそれぞれ3位でした。

世界人材ランキングで4位に躍進

国際経営開発研究所(IMD)は9月9日、世界人材ランキング2025を発表。香港の順位は昨年の9位から4位に躍進し、過去最高位を記録しました。

デジタル競争力は世界第4位に

国際経営開発研究所(IMD)が発表した「世界デジタル競争力ランキング(WDCR) 2025」で、世界第4位となりました。昨年と同様に、今年も順位をさらに3つ上げました。

世界金融センター指数で3位 上位との差縮める

英国のZ/Yenと深圳の中国総合開発院が発表した「世界金融センター指数38」で、香港は総合評価を4ポイント上げて764ポイントとなり世界第3位、アジア太平洋地域で首位を維持しました。現在、ニューヨークにわずか2ポイント差、ロンドンには1ポイント差まで迫っています。特筆すべきは、香港がフィンテック分野で初めて世界首位を獲得したことです。

トップ100大学に5校 教育政策の成果

タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(THE)が発表した「世界大学ランキング2026」で、政府が資金を拠出する大学のうち、香港大学は33位、香港中文大学は41位、香港科技大学は58位にランクイン。香港は世界で唯一、5大学が世界トップ100にランクインする都市に。

伝説の和太鼓集団「倭-YAMATO」アジア+フェスティバルで公演 「火の鳥 - The Wings of Phoenix」雷鳴思わせるリズムで

日本の著名な和太鼓集団「倭-YAMATO」は、2025年アジア+フェスティバルの一環として、11月7日と8日に世界ツアー公演「火の鳥 - The Wings of Phoenix」を香港で上演しました。樹齢400年の巨木から彫り出された直径2メートル、重量500キロの大太鼓を含む40基以上の太鼓から、雷鳴のようなリズムと脈打つようなエネルギーを生み出しました。

鮮やかな衣装をまとった11人の打楽器奏者たちが、身体の限界に挑戦しながら鳳凰の逞しさを表現しました。三味線、琴、篠笛との調和を奏でて観客を魅了、熱気あふれる体験を届けました。1993年に奈良で創立した同団は、これまでに55カ国・地域で5,000回以上公演し、世界中で約800万人もの観客に日本の文化を届けています。



21年の空白を経て、YAMATOは世界ツアー公演「火の鳥 - The Wings of Phoenix」を香港でも熱演



何世紀も続く伝統と卓越した編曲を現代の舞台技術と融合させ、和楽器の新たな表現を実現



精力的な和太鼓奏者は身体の限界に挑み、不死鳥の逞しさを表現

2025年「世界のベストホテル」に ローズウッド香港 ハーバー見下ろすラグジュアリーな眺め

尖沙咀のウォーターフロントにそびえ立つ43階建ての「ローズウッド香港」は、2025年の世界ベストホテルに輝き、洗練された世界的なアイコンとしての地位を確たるものにしました。ビクトリアハーバーを見下ろす高さ270メートル、413室のラグジュアリーホテルは、芸術、文化、デザインが見事に融合しています。

香港随一の広さを誇る客室、壮大なスカイラインの眺め、完璧なサービスにより、ローズウッド香港は現代のおもてなしの頂点を体現しています。



「世界のベストバー50」は 香港の「レオーネ」

歴史的快挙 授賞式も初のアジア開催

香港は2025年「世界のベストバー50」授賞式のアジア初の開催地として歴史に名を刻み、セントラル地区のイタリアンスタイルバー「レオーネ」がアジア初の首位獲得という栄誉に輝きました。オーナーのロレンツォ・アンティノーリ氏は「この栄誉は私たちの努力を称えるだけでなく、創造性と温かいおもてなしが評価され、香港が世界のバー業界の中心的存在であることを証明するものです」と述べました。



古代の神秘「エジプト博物館所蔵の至宝」展 本国以外で初披露多数 来夏まで香港故宮文化博物館にて

「古代エジプトの神秘：エジプト博物館所蔵の至宝」展は、香港故宮文化博物館で古代エジプトの至宝を展示する最大規模かつ最も包括的で長期にわたる企画展です。ファラオや神々の像、金の装飾品、大型の棺、動物のミイラなど、250点の貴重な遺産を2026



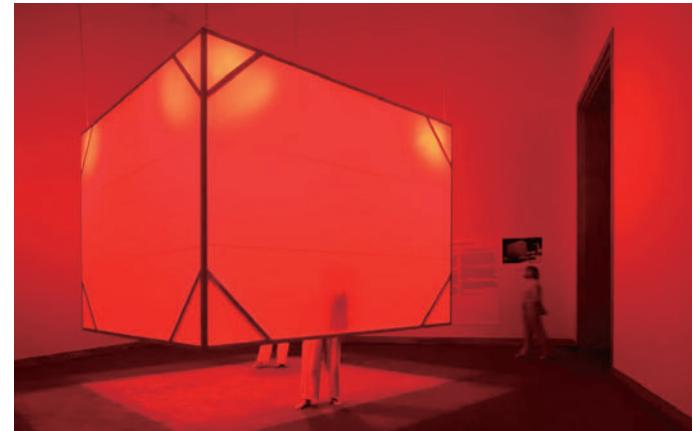
年夏まで展示中です。展示品はカイロのエジプト博物館をはじめとするエジプト国内の主要7博物館の所蔵品のほか、サッカラ遺跡での近年の考古学的発見品で構成されています。全ての展示品は香港で初公開となるほか、多くがエジプト国外で初展示です。



現代女性アーティストの環境作品「ドリーム・ルームズ」展 1950年～現在 変革もたらした「赤い蚊帳」も

2025年9月20日から2026年1月18日までM+美術館で開催中の展覧会「ドリーム・ルームズ：1950年から現代における女性アーティストの環境作品」は、没入型環境作品を通じて視覚芸術の歴史を形作り、未来へのビジョンを提示してきた先駆的な女性アーティストたちの作品を紹介しています。アジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸の数世代にわたる女性作家たちの作品を実物大に再現し展示しています。

展示には山崎つる子氏の「赤(蚊帳状立体作品)」(1956年)も含まれます。日本の伝統的な蚊帳に着想を得た、赤く輝く立方体です。周囲を移動すると、光るスクリーン越しにその影が揺れ動きます。1956年に初公開されたこの作品は、当時の美術体験に変革をもたらしました。



山崎つる子「赤(蚊帳状立体作品)」は、1985年に国立国際美術館(大阪市)にて復元

世界最高峰の馬術エンタメ 香港国際馬術ショー2026 30カ国以上からトップ騎手が技術で魅了

「ロンジン香港国際馬術ショー」では、30カ国以上から集うトップ騎手による障害飛越競技をはじめ、世界最高峰の馬術エンターテインメントを楽しむことができます。人気のシェトランドponyショーや音楽パフォーマンスが開催され、2026年のプログラムでは新たにドッグアグリティ競技が導入されます。

来場者は、さまざまな乗馬用品、ファッショナブルなアイテム、ホームデコレーション、グルメ食品やワインを取り揃えた「ライフスタイル・ショッピング・ビレッジ」も楽しむことができます。



2025年に初開催されたロンジン香港国際馬術ショーは、25,000人以上を集客

広東・香港・マカオ大湾区で第15回「全国運動会」を共催

香港特別行政区は第15回「全国運動会」に選手602人を派遣し、28種目で競技に参加、金メダル9個、銀メダル2個、銅メダル8個と過去最多の計19個を獲得しました。香港競技地区にお

いて、香港チームは水泳、セーリング、自転車競技、ラグビー、フェンシングの5種目で金メダルを獲得しました。



香港経済貿易代表部(中華人民共和国 香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部)

〒102-0075 東京都千代田区三番町30番1号 香港経済貿易代表部ビル

Tel: 03-3556-8980 Fax: 03-3556-8970 (代表部)

Tel: 03-3556-8961 Fax: 03-3556-8960 (企業・人材誘致専門室 兼 投資推進室)

E-mail: tokyo_enquiry@hketotyo.gov.hk

www.facebook.com/hketotyo.tokyo/

www.instagram.com/hketotyo.tokyo/

www.x.com/hketotokyo

香港特別行政区政府
ポータルサイト

www.gov.hk

政府広報局提供の
無料ニュースサービス

www.news.gov.hk

ブランド香港
Facebookページ

www.facebook.com/brandhk.isd

香港経済貿易代表部の
ホームページです！

www.hketotyo.gov.hk

